

扇町公園の一部及び大阪市立扇町プール 指定管理業務
事業報告書
(令和6年度)

令和7年5月 提出

扇町公園スマイルパートナーズ

目次

- 1 指定管理者の概要
 - 1－1 指定管理者の概要
 - 1－2 組織体制
- 2 指定管理事業の達成状況
 - 2－1 全体計画の達成状況
 - 2－2 成果指標にかかる数値目標の達成状況
- 3 管理運営状況
 - 3－1 施設の開館時間・休館日
 - 3－2 職員の配置状況
 - 3－3 研修実施状況
 - 3－4 社会的責任、市の施策との整合性
 - 3－4－1 個人情報保護の取組み
 - 3－4－2 就職困難者の雇用状況
 - 3－4－3 環境保護対策の取組み
 - 3－5 施設等の維持管理状況
 - 3－5－1 施設の維持管理状況
 - 3－5－2 修繕実施状況
 - 3－6 安全管理・危機管理
 - 3－7 苦情・要望等の対応状況
 - 3－8 事故の対応状況
- 4 事業実施状況
 - 4－1 サービス向上の取組み
 - 4－2 利用促進の取組み
 - 4－3 施設の利用状況
 - 4－3－1 施設の利用状況
 - 4－3－2 利用者満足度の把握と反映状況
 - 4－4 魅力向上事業・自主事業の実施状況
 - 4－4－1 魅力向上事業実施状況
 - 4－4－2 自主事業実施状況
 - 4－5 施設の有効利用
 - 4－5－1 他施設との連携

4－5－2 地域・市民・NPOとの連携

4－5－3 プラットフォームの運営

5 収支状況

5－1 収支内訳

5－2 収支計画からの増減理由

5－3 利用料金収入明細

5－4 管理経費縮減の取組み

6 今年度の総括及び自己評価

7 次年度に向けた課題と目標

8 その他特記事項

9 別紙

1 指定管理者の概要

1-1 指定管理者の概要

(1) 施設概要

扇町公園（一般園地）

扇町プール

(2) 指定管理者

団体名称 扇町公園スマイルパートナーズ

代表者

大和リース株式会社 大阪本店

大阪市中央区北浜東4番33号

本店長 堀越 良一

構成員

関西テレビ放送株式会社

大阪市北区扇町2丁目1番7号

事業局長 中島 義之

スポーツクラブNAS株式会社

東京都港区虎ノ門4丁目3番1号 城山トラストタワー26階

代表取締役社長 黒田 雅実

指定期間 (一般園地・駐車場) 令和5年4月1日～令和25年3月31日(20年間)

(扇町プール) 令和6年4月1日～令和25年3月31日(19年間)

報告対象期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日(令和6年度)

担当者 扇町公園パークセンター 坂本

連絡先 06-4709-0010

1-2 組織体制

扇町公園スマイルパートナーズ

団体名	役割
【代表団体】 大和リース株式会社 大阪本店	公園全体のマネジメント、大阪市との連絡調整、 一般園地の管理運営等
関西テレビ放送株式会社	コーディネーター業務、ソフト事業を担当
スポーツクラブN A S株式会社	扇町プールの管理運営、健康増進に関するソフト事業 を担当

(事業協力会社)

大和ライフネクスト株式会社・・・設備管理・駐車場運営管理

株式会社永将建設・・・植栽管理

株式会社パーキングソリューションズ・・・駐車場設備管理

栄伸開発株式会社・・・廃棄物分別収集運搬処分

2 指定管理事業の達成状況

2-1 全体計画の達成状況

●地域特性を考慮した管理運営

地域の方と連携するプラットフォームを運営し、目標をもって組成しました。(4-5-3 プラットフォームの運営で後述)

●人が集い・にぎわい・活気のある公園づくり

多くの人が扇町公園に訪れ、新たな繋がりや出会いとなる場の提供を目指したイベント運営を実施しました。(4-4-1 魅力向上事業の項目で後述)

●将来を見据えた持続可能な管理運営

大阪市の考える扇町公園のあり方を理解し、発展させるように意識した維持管理を実施しました。(3-5-1 維持管理状況で後述)

公園ボランティアと連携し花壇管理を行いました。

2-2 成果指標にかかる数値目標の達成状況

(1) 一般園地の利用者満足度

施設名	項目	目標値	実績値	達成率	分析
一般園地	利用者満足度	85%	95.6%	112.5%	有効回答数：205 質の高い管理運営と評価され、高い非常に満足度が得られた

(2) 許可施設及び魅力向上施設

施設名	項目	目標利用台数 ※指定管理者独自目標	利用台数
扇町公園駐車場	利用者(件)数	50,000 台	72,749 台

3 管理運営状況

3-1 施設の開館時間・休館日

(1) パークセンター

施設名	開所時間	休所日
扇町公園 パークセンター	午前9時から午後5時30分	土日祝及び年末年始 12月29日から1月3日

(2) 管理許可施設

施設名	供用日・供用時間	定休日
扇町公園駐車場	1月1日から12月31日まで 午前7時から午後11時まで	無し

3-2 職員の配置状況

(1) 総括責任者

総括責任者
山舖 和徳（R6年4月1日からR7年2月28日まで） 坂本 侑亮（R7年3月1日から3月31日まで）

(2) 施設責任者等

施設名	施設責任者	その他職員
一般園地	山舖 和徳（R6年4月1日からR7年2月28日） 坂本 侑亮（R7年3月1日から3月31日）	常勤職員 3名 非常勤 2名
駐車場	大窪 康之	

(3) その他

その他責任者等
電気主任技術者
公園 高元 幹夫 駐車場 猪俣 広和

防火管理者	駐車場 喜舎場 信努
設備管理従事者	新谷田 雅彦
コーディネーター	高橋 辰夫

3-3 研修実施状況

【代表企業】大和リース株式会社 大阪本店

(1) 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
接遇研修（ユニバーサルマナー研修）	2月	3人	継続
個人情報保護研修	3月	3人	継続
人権啓発研修	8月	3人	継続
コンプライアンス研修	3月	3人	継続
安全衛生研修	2月	3人	継続
防災訓練	9月	3人	継続
応急手当訓練	3月	4人	継続
安全運転講習会	6月	3人	継続

(2) 専門研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
樹木維持管理業務研修（桜の樹勢回復実例講習会）	12月	4人	継続

【構成員】関西テレビ放送株式会社

1 基礎研修

研修名	開催時期	参加人数	備考
ITリテラシー研修	2月	1人	新規
ハラスメント研修	2月	1人	新規

3-4 社会的責任、市の施策との整合性

3-4-1 個人情報保護の取組み

・基本的には出来る限り個人情報に該当する情報は取り扱わないこととし、業務上必要な情報については個人情報保護法及び各社で定める個人情報保護規定（USBなどは持ち出さない、データ

管理の際はパスワードを設定、紙媒体は鍵付きロッカーで管理など）に基づき取り扱っています。

- ・万が一漏洩があった場合に備え保険を付保しました。
- ・個人情報保護研修を実施し、職員の意識向上に努めました。
- ・情報管理責任者はパークセンター長である山舗、坂本が担いました。

3-4-2 就職困難者支援の取組み

団体名		障がい者雇用率	達成状況
【代表団体】	大和リース株式会社	2.60%	○
【構 成 員】	関西テレビ放送株式会社	1.63%	×
	スポーツクラブNAS株式会社	3.33%	○

(令和7年3月31日現在)

- ・障がい者法定雇用率を達成するための取組み

【関西テレビ放送㈱】

令和6年6月にキャリア採用で1人入社、令和7年4月に新卒採用で3人（3人・4ポイント）が入社予定でしたが、1人の辞退により2人が確定しています。障がい者の就職・転職を支援する「株式会社イフ」が開催する就職イベントへの出展や当社の採用HPで求人募集するなど、応募を募り選考の上、随時採用する予定です。・扇町公園内の事業で、就職困難者への支援活動の実施状況
大阪市北区の就労支援事業所に通所する支援希望者の活動（クラフト作品作り等）を支援するため、園内施設（駐車場入口建物ガラスブロック）の修繕において、破損ブロック修繕用のプラスチック版に絵付けを業務として発注し、作品を設置しました。

プラットフォームのメンバーとして北区障がい者基幹相談支援センターに参画頂いて、広く意見交換し、自主催事等で支援に取り組んでいます。

3-4-3 環境保護対策の取組み

一般園地の取組み

・大阪市直営時代では平日のみの清掃を、加えて土、日、祝も行いました。さらに点検時の巡視員も清掃に加わるダブルチェックの体制でゴミの回収頻度を上げ、園内の美化に努めました。この取組みを R6 年度も継続しました

・最新の IOT 技術を用いたトングを使用し、拾ったゴミをモニタリングする清掃イベントを 6/22 に実施しました。

・園内廃棄物を廃棄物ヤードに持ち込み、5 種類（可燃、ペットボトル、缶、ビン、紙）に分別しました。アルミ缶はリサイクルを行い廃棄量を減らしました（約 60 キロ）

・一般廃棄物として処分していた落ち葉等を園内の緑地帯に敷設し処分量の減量、堆肥化することで消費還元を実施しました。

・園内に、バイオネストを設置し、清掃・剪定等の維持管理作業の中で発生する枝や落ち葉の堆肥化を行いました。また、看板を設置し、来園者へ環境保護対策の実例として紹介しました。

3-5 施設等の維持管理状況

3-5-1 施設の維持管理状況

(1) 扇町公園全体及び扇町公園パークセンター

【植栽管理】

○今年度の維持管理状況

・頑張った点、工夫した点

園内のサクラ等の樹木約 130 本にエアースコップによる堅穴式土壌改良(5 か所/本)を行いました。今年度は根鉢付近の根から細根の発根を促すよう工夫しました。

一般廃棄物として処分していた落ち葉等を園内の緑地帯に敷設し処分量の減量、堆肥化することで消費還元を実施しました。

GW 前、台風前、大型イベント前等、園内の枯枝や枯損木等の危険樹木の除去を徹底し、樹木による災害を未然に防止することが出来ました。

年 4 回の除草のタイミングを最適化出来るよう園内各所の草の状況を把握し、工程に反映させました。

また、補助的に清掃員、巡視員も手取り除草を行い園内の雑草管理を総合的に行いました。

限られた管理費の中で効果的な剪定が行えるよう中期計画を策定し、2 年目は市営住宅との越境枝を中心に作業を行いました。

昨年度切り下げた低木を低く維持し続け見通しを確保し、防犯面や不法投棄のリスクを低減しました。

扇町公園の花の見どころを増やすため、新パークセンター前花壇の整備を行いました。

園路周辺の雑草がイネ科の背が高くなる植物が多かったため、12月に、アグロステンマ、ムラサキハナナ、ギリア、ネモフィラ、ハナビシソウの花をつける草花5種類6000株を植付け、植生の遷移を目指しました。

灌木等に生え管理上問題となる実生木を安全に枯らすため、油や塩などを使った実験を行うなど各管理上の課題解決に向けた取り組みを行いました。

・改善すべき点

全体的に樹木が大きくなりすぎているという課題があり、「先ず危険箇所のゾーニングを行い、指定管理最初の5か年で支障枝や越境枝の剪定を行い、先ずは安全安心を確保する」という中期の植栽管理計画を策定したうえで、順次実施していきます。

遊具付近の樹木では地面が踏圧の影響で硬くなり、生育不良の状態になっているため、エアースコップなどを使用して、耕すことで樹勢の回復をはかる必要があります。

○年間の樹木管理の出来高数量、実施回数

点検項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施数量
樹木剪定（高木）	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	10	—	11本
剪定（枯れ枝・障害枝）	—	1	—	—	1	—	—	—	—	1	1	—	4回
剪定（中木）	—	—	63	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63本
剪定（低木）	—	—	4,000	—	—	1,000	—	—	—	—	—	—	5,000㎡
剪定（生垣）	—	—	—	—	—	—	65	—	—	—	—	—	65㎡
花壇管理（植替え・除草等）	—	1	—	1	—	—	1	—	1	—	—	—	4回
灌水（夏季）	—	—	—	5	13	6	—	—	—	—	—	—	24回
施肥	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0本
除草・草刈り（園路・広場含む）	17,500	1,500	—	19,000	—	19,000	—	—	19,000	—	—	—	76,000㎡

【施設の清掃】

○今年度の維持管理状況

作業実績は別添資料「令和6年度作業実施表」を参照ください。

・頑張った点、工夫した点

大阪市直営時代では平日のみの清掃を土、日、祝も含めて毎日行い、さらに点検時の巡視員も清掃に加わるダブルチェックの体制で回収頻度を上げ、園内の美化に努めました。清掃頻度をあげることで土、日のイベント後もきれいな公園を維持することができました。

大阪市管理時はトイレにトイレットペーパー設置はありませんでしたが、ペーパーを設置することで来園者サービスを向上させました。朝一番に荒ゴミを拾い、その後細かな清掃を行うことで清潔な状態を長く保つよう工夫しました。

テーブルベンチの期間限定設置（腰壁付 6 基・7～2 月）。オーニング付きベンチ（4 基）の新設、既存木製ベンチの改修を実施し、快適な空間づくりを行いました。

不適切利用（ホームレス滞在、放置自転車、犬のマナーなど）に対して、巡回や声掛け、団体への協力依頼を継続実施しました。

・改善すべき点

春や秋など行楽シーズンの来園者数が増える時期は廃棄物の発生量が増え、分別等に手間が掛かりすぎたため清掃負荷がかかりました。ゴミの持ち帰り啓発や季節変動に合わせた清掃員のシフト調整を行う等工夫して対応する予定です。

○年間の清掃の実施回数

日常清掃 365 日

作業内容：公園巡回清掃、トイレ日常清掃

トイレ定期清掃 4 回/年（4 月、7 月、10 月、1 月）

作業内容：床面ポリッシャー洗浄

側溝等清掃 1 回/年（2 月）

作業内容：側溝に溜まっている汚泥の除去

水景設備定期清掃 12 回/年

作業内容：水景内を高圧洗浄機にて清掃

【施設の運転監視及び保安業務】

○年間の施設点検業務の実施回数

受変電設備保安業務 12 回/年

公園灯不点灯調査 12 回/年

夜間不点灯箇所が最小限となるよう電球交換の実施。

(2) 園地駐車場

①今年度の維持管理状況

・頑張った点、工夫した点

精算機をキャッシュレス決済に対応させ、利用者の渋滞緩和と利便性向上に努めました。

機器トラブルが発生した際は、コールセンターからの出動要請によりメンテナンススタッフが現場へ急行し、速やかな復旧に努めました。

駐車場の照明を LED 化する事で、消費電力の削減と照度が明るくなる事で安全で利用しやすい環境を整備しました。

【駐車場の清掃】

・頑張った点、工夫した点

仕様書に基づき、清掃活動を行い、常に気持ちよくご利用頂けるように美化に努めました。

②年間の清掃の実施回数

地下駐車場 トイレ日常清掃 365 日

地下駐車場 階段、トイレ定期清掃 4 回/年（4 月、7 月、10 月、1 月）

地下駐車場 荒ゴミ拾い 365 日

排水設備点検業務

汚水槽清掃 2 回/年（9 月、3 月）

集水升清掃 1 回/年（2 月）

【施設の運転監視及び保安業務】

受変電設備保安業務 12 回/年

昇降機保守点検業務

遠隔監視 12 回/年

有人点検 4 回/年（5 月、8 月、11 月、2 月）

法定点検 1 回/年（8 月）

消防設備機器総合点検 2 回/年（9 月、3 月）

換気・排水設備点検 1 回/年（9 月）

自動ドア保守点検 4 回/年（5 月、8 月、11 月、2 月）

パイプシャッター点検 2 回/年（5 月、11 月）

建築設備定期検査 1 回/年（9 月）

防火設備定期検査 1 回/年（9 月）

3-5-2 修繕実施状況

(1) 一般園地（17 件）

発生（確認）日	名称	エリア・場所	作業内容	修繕月日	備考
2024/1/28	公園灯 5 か所	園内各所	電球交換	2024/4/11	
2024/2/28	ベンチ色褪せペンキ	園路	ひじ掛け部分の色塗	2024/4/17	壊れてはいないが前向きな修繕
2024/3/9	タイル割れや縁石の外れ	園路	不陸修繕	2024/6/3	
2024/3/31	公園灯 7 か所	園内各所	電球交換	2024/5/9	

2024/3/31	水道管の詰まり・水漏れ	遊具広場	蛇口交換	2024/4/18	
2024/5/4	水道蛇口から漏水	園内北西	蛇口交換	2024/5/7	
2024/5/8	路盤表面の欠損	広場内園路	欠損箇所を修繕	2024/5/20	
2024/5/9	ベンチ組立材料ネジ	園路	ベンチの組立	2024/5/9	壊れてはいないが前向きな修繕
2024/6/6	トイレのセンサーの故障	公園男子トイレ	センサー補修工事	2024/11/27	
2024/8/28	車止め柵蓋破損	公園事務所前	バリカー交換工事	2024/10/9	
2024/9/30	公園灯 3 か所	園内各所	電球交換	2024/10/18	
2024/9/30	公園灯 9 か所	園内各所	電球交換	2024/11/11	
2024/10/1	真砂土補充	市営住宅前広場	真砂土補充工事	2024/11/8	
2024/10/9	真砂土補充溝蓋設置	遊具広場周辺斜面	真砂土補充工事 溝蓋設置工事	2024/11/8	
2025/1/20	女子トイレ便器取替	公園女子トイレ	女子トイレ便器取替工事	2025/3/26	
2025/2/14	広場	給水管漏水	広場の給水管漏水補修工事	2025/3/13	
2025/3/21	園内各所	A4・A3 耐水シート	注意喚起	2025/3/26	

(2) 許可施設

ア 扇町公園駐車場 (7 件)

発生（確認）日	名称	作業内容	修繕月日	備考
2024/6/10	第 1P 西階段地上扉	蝶番の脱落、ドアクローザーの故障	2024/5/30	交換対応
2024/23/10/16	第 1P 西階段ガラスブロック破損	アートパネル貼付	2024/9/5	2024 年 5 月修繕実施時に破損枚数が増加していた為、9 月に 2 回目を実施しました。
2024/8/25	第 1P 東エレベーター冠水停止	ピットの排水作業後、安全点検実施の上復旧	2024/8/26	
2024/9/12	第 1P 東エレベーター冠水停止	ピットの排水作業後、安全点検実施の上復旧	2024/9/13	

2024/9/22	第 1P 関テレ連絡通路への歩行者進入	歩行者進入禁止看板設置	2025/3/19	
2024/11/24	第 1P 地上ロータリー路面標示消え	路面標示施工	2025/3/19	
2024/12/20	第 2P バリカー破損（事故）	バリカー新品取替	2025/2/1	

3－6 安全管理・危機管理

(1) 安全管理

扇町公園パークセンター

事故防止・危険防止のために日々の巡視点検を確実にを行い、危険を招く利用に対しては注意や声掛けを行うほか、施設の日常点検等を実施して必要な補修により常に安全を確保しました。維持管理業務上の作業中は安全対策としてカラーコーン等の設置や事前告知により来園者が誤って侵入することを防ぎました

新パークセンターに冷水器を設置し、パークセンター職員や、維持管理業者様の熱中症予防に努めました。

扇町公園駐車場

利用者の安全管理の為、日々の巡視点検を確実にを行い、危険走行を行う車等への注意や、障害物・危険物等を発見した際の除去等、不審者への声掛け等、犯罪の抑止にも努めました。

(3) 危機管理

実際に事故が発生した場合は、直ちに現場に急行して状況及び内容を把握し、負傷者の保護・救護、応急手当、救急車の要請、初動対応を適切に行うと共に、大阪市の担当部局に対して 30 分以内に報告を行いました。速やかに事故報告書を作成しました。

事故報告書については、対応完了後、パークセンター事務所に適切に保管しました。

事故は初期対応が大切であるため、平常時から事故等に対応する体制と役割分担を確立し、事故発生時に速やかに対応できる体制を整えました。

(4) 体制等

消防訓練など、スタッフとして必要となる各種研修、訓練を適宜実施しました。

※詳細は、3－3 研修実施状況に記載。

3-7 苦情・要望等の対応状況

扇町公園パークセンター

意見	件数	対応
ホームレス(臭い、ゴミ放置)	5 件	声掛け、及び周囲の清掃を実施
音(太鼓、よさこい、イベント)	3 件	声掛けを実施及びイベントに関しては申請時に注意喚起するよう徹底
ハトにエサやり	4 件	声掛けを実施
芝生広場(ボール遊び)	2 件	声掛けを実施し、迷惑行為は控えてもらう内容を掲示
路上喫煙	4 件	園内で喫煙者を見かけた際は、声掛けをして注意
噴水	2 件	—
柵がしてある大きい方の噴水で子どもが遊んでいる	—	声掛けをし、柵部分に入らないよう掲示
ポップアップ噴水に大型犬を連れた方が長時間いるので、怖くて子どもを遊ばせられない	—	ポップアップ噴水へのペットの侵入を控えてもらう内容を掲示
イベント	2 件	—
いきものワールドでモモンガが子どもの顔に飛びつき、ひっかかれた。病原菌等が心配	—	事業者のブルーワールド担当者が対応 ・飼育されている動物の為、病気を持っているケースは考えにくい ・スタッフもよく引っ掻かれるが特段問題はない
平日 11/22(金)関テレ祭りよ〜いどんフェスにて、学校は授業中なので、乾杯の音頭はやめてほしい	—	今後のイベント開催時には慎重になるべき問題として対応していく
広場・遊具広場	4 件	—
マウンテンライダーの着地時、前方の石にぶつかり怪我をしたので石の撤去希望	—	現地調査を実施し、大阪市にて安全基準内であることを確認
点検につき複合遊具利用不可のお知らせは駐車場にも掲示してほしい	—	駐車場入り口にも点検実施中の案内掲示を実施
大人が硬球でノックをしていて危険	—	危険なので辞めていただくよう声がけを実施
営業目的の花見集会イベントが無断で行われていた	—	主催者へ、利用者から苦情が来ている件を連絡、その後開催はなし
市営住宅前広場(ゲートボール等利用広場)	1 件	—
子供が4人で軟式野球の用具を使いノックで利用、大人数人がバレーボールで利用していたところ、軟	—	大阪市建設局より、令和5年3月に出た文書(行為の禁止)について説明

式野球のボールが大人の頭にあたり、ケガ（たんこぶ）をさせてしまった。治療費について揉めてる。		
--	--	--

駐車場

意見	件数	対応
障がい者用車室の利用マナーが悪い（健常者の利用等）、管理人の指導を徹底してほしい。障がい者割引の案内も不十分である。	1	当該使用者に関しては6/8に停車中の車両持ち主と話をし移動済み。精算機に割引案内のPOPを貼り付けました。
一時的にロータリー部分に停車していた所、駐車場管理者に強い口調で注意された。どういう教育をしているのか。	1	事実確認の結果、危険なため注意はしたが、強い口調では言っていないとの事。ご連絡者様にはお詫びし、貴重なご意見として終話。

3-8 事故の対応状況

扇町公園パークセンター

月別	事故内容	対応
9月	曾根崎警察より、調査のため記録映像を確認。	パークセンター前の記録映像を公開。
1月	自転車のチェーン外れにより男性が転倒。運転していた男性の顔面から出血。	救急隊、警察が駆け付け、意識と負傷状況を確認後に搬送。男性が乗車していた自転車は旧パークセンターに保管。同日直接パークセンターにて引渡し。

第2駐車場

月別	事故内容	対応
12月	第二駐車場出入口バリカーに一般車が接触し破損	バリカーを新品に取替ました。

4 事業実施状況

4-1 サービス向上の取組み

扇町公園全体

(1) 一般園地

気軽に立ち寄りやすい位置へのパークセンターの設置

令和6年度は、4月から7月まで扇町プールに設置し、7月26日より新たに建設したパークセンターにて業務を開始しました。窓口には大型の配架棚を設置し、近隣施設やプラットフォームメンバーの案内などの配架を行いました。また大阪観光案内所よりパンフレットを預かり、配架に活用しました。受付には視覚障害者用の相互で確認できるモニター「レルクリア」を設置、外国人来園者の為翻訳アプリがすぐ使える専用のタブレット端末も用意しました。窓には60インチ3基分のモニターを設置し公園広報に活用しました。また、20名以上入れる会議室ではプラットフォーム会議等近隣の方との拠点として活用しました。外部にはベンチを4基とオーニングを設置してくつろげる場を提供しました。園路の向かいの草地にはベンチから見えるよう花壇も新規設置しました。

キッチンカーの設置

各種イベント時に飲食物の提供のためキッチンカーを配置し、利用者の飲食ニーズに対応することで、利用者がより園内に滞在するように促しました。

イベントの開催

地産地消のマルシェをはじめ、体験型イベントからワークショップなど多岐に渡るイベントを開催しました。イベント内にはキッチンカーも展開し、公園利用者の方からも「次いつやるの。また来たい！」など前向きなお声もいただき、公園の賑わい創出を図るとともに魅力向上にも寄与しました。

(2) 許可施設

ア 既存園地駐車場

① 駐車場利用料金について

近隣の競合大型コインパーキングがマンション建築計画によって封鎖した事により、当駐車場への公園利用者以外の長時間駐車の利用が急増しました。公園利用者の駐車場利用に支障をきたす状況となった為、長時間の駐車を抑制し公園利用者が利用しやすい駐車場となるため、10月1日に第1駐車場の料金変更を実施しました。

変 更 前	変 更 後
終 日：30分/200円 24時間最大： <u>1350円</u> 夜間最大：500円 (<u>18時</u> - 8時)	終 日：30分/200円 <u>昼間</u> 最大 (<u>7時-19時</u>)： <u>1500円</u> 夜間最大 (<u>19時-7時</u>)：500円

② 障がい者への割引対応

大阪市公園条例第15条第1項第4号の規定による者に対する利用料金は1日当たり350円とし、現地管理人もしくはインターホンでの遠隔の割引処理ができるようにしました。

③ キャッシュレス決済の導入

大阪市直営時代には導入されていなかったキャッシュレス決済（クレジットカード、電子マネー、QRコード決済）に開設時から対応する事で、利便性の向上と出庫時の渋滞緩和に取り組みました。

④ 駐車状況把握のシステム導入

駐車場稼働状況を過去のデータのみでなく、リアルタイムでも把握できるシステム（サクセスアイ）を導入し、適切な運営に活用しています。

⑤ バス駐車場（駐車場第2）の効率運営

・第2駐車場の駐車枠レイアウトおよび設置機器を変更する事でバスの予約の無い日は一般乗用車の駐車場として開放する事で利便性を向上させました。

⑥ 安全性の向上

・第1駐車場から関テレ側への連絡通路に歩行者が進入し接触する可能性があり、危険性が高い為、スロープ上部に歩行者進入禁止のパネルを取付け、連絡通路出口部分にもA型看板を設置しました。

イ 扇町公園駐輪場

① 放置自転車抑制

・立地特性や周辺の有料駐輪場の料金設定を踏まえた料金設定とし、運営データを収集分析した結果を踏まえて最適な料金体系にて運営しました。

・自転車の整理・誘導員（NPO法人へ自転車整理業務を委託）を配置し、自転車を指定場所へ駐輪するように利用者へ促しました。

② 扇町プール利用者が利用しやすい設定

- ・扇町プール施設利用者にはカウンターにて QR コード割引券を発行し、プール施設利用時間は無料でご利用頂けるようにしました。

4-2 利用促進の取組み

(1) 公園全体及び一般園地

- ・公園ホームページ内にピックアップ欄を追加（URL：<https://ogimachipark.com/>）

- ・令和6年8月、12月 園内マップの更新

魅力向上事業による、扇町公園施設リニューアルのため園内MAPを公園ホームページお知らせ内で搭載

- ・イベント情報の発信

大阪SAKE&FOOD EXPO、Osaka Green Market、ロハスパーク梅田、カンテレWho'sFOODSFES. 2024、あそべ〜る水族館、ワクワク生き物ワールド、カンテレ祭り！よ〜いドン！フェス 2024、トランポリン、大阪SAKE&FOODEXPO、みどりのサタウオーク、キッチンカー&こども縁日、ホースパーク in 扇町、養蜂採蜜教室 in 扇町公園、大阪酒万博 2024、扇町公園防災フェス、キッチンカー甲子園、大阪アジアグルメフェス、扇町ランタンフェスタ 等を発信

- ・外国人来訪者への案内の際にタブレットおよびディスプレイを用い、多言語を翻訳し、スムーズなコミュニケーションを図った。

- ・バリアフリー対応

- ・他公園のホームページへのリンク掲載

・Instagram（フォロワー約2,200人、前年度約1,300人）、X（フォロワー約370人、前年度197名）〔令和7年3月31日〕イベントの周知や、ハード整備の状況等を小まめに行うことでフォロワーを大幅に増やしました。またイベントの雨天中止の際もいち早く投稿し、お客様満足度を下げないように工夫しました。

- ・扇町公園花情報とフォトスポットを配信

ユキヤナギ、モクレン、桜等の花情報と、フォトスポットを配信

- ・各種メディアを活用した情報発信（関西テレビ放送にてイベント情報発信・ウォーカープラス）

テレビ番組（ちゃちゃ入れマンデー、FIND GOOD FOOD、モルブラ！モルック街ブラバラエティ、おせち通販番組、相席食堂、よーいどん、news ランナー）等で扇町公園内を利用し撮影

- ・地域活動への参加（天神・天満阿波踊り実行委員会/フォトコンテストの審査会に参加）

(2) 許可施設

ア 扇町公園駐車場

- ・周辺の二輪車用の駐車場が少なく、需要が見込めることから第1駐車場の一部に二輪車用車室を設置し、駐車場予約サービス専用のバイク駐車場を設置しました。

・Google マップ上に扇町公園駐車場第1と第2を登録し、遠方からの利用者への周知を図りました。

4－3 施設の利用状況

4－3－1 施設の利用状況

(1) 許可施設

ア 扇町公園駐車場

月別	利用台数（台）					
	今年度			昨年度		
		一般車	バス		一般車	バス
4月	6,819	6,807	12	3,618	3,578	40
5月	6,626	6,484	142	3,459	3,343	116
6月	6,728	6,641	87	3,197	3,079	118
7月	6,823	6,757	66	3,978	3,926	52
8月	6,836	6,811	25	4,488	4,454	34
9月	6,721	6,606	115	3,768	3,690	78
10月	6,120	5,972	148	3,907	3,769	138
11月	6,057	5,903	154	3,893	3,769	124
12月	4,629	4,554	75	3,989	3,916	73
1月	4,767	4,720	47	5,075	5,001	74
2月	4,530	4,428	102	6,004	5,870	134
3月	6,093	6,001	92	7,062	6,946	116
年計	72,749	71,684	1,065	52,438	51,341	1,097

イ 扇町公園駐駐輪場

月別	利用台数（台）					
	今年度			昨年度		
		園地	プール		園地	プール
4月	—	—	—	—	—	—
5月	3910	2195	1715	—	—	—
6月	4407	2773	1634	—	—	—
7月	5615	3572	2043	—	—	—
8月	6068	4089	1979	—	—	—
9月	4851	3157	1694	—	—	—
10月	4113	2541	1572	—	—	—
11月	3877	2397	1480	—	—	—
12月	3106	1884	1222	—	—	—
1月	3198	1977	1221	—	—	—
2月	3240	2009	1231	—	—	—
3月	3708	2261	1447	—	—	—
年計	21242	13069	8173	—	—	—

(2) 行為許可件数

月別	有料				免除	
	件数（件）		使用料（円）		件数（件）	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
4月	4件	2件	25,580円	12,320円	—	—
5月	1件	1件	10,870円	2,640円	1件	3件
6月	2件	4件	12,790円	33,440円	—	1件
7月	—	2件	—	12,320円	—	—
8月	1件	1件	10,870円	10,560円	—	—
9月	7件	11件	6,720円	31,680円	—	—
10月	10件	7件	31,350円	15,840円	1件	2件
11月	2件	2件	11,830円	13,200円	—	—
12月	2件	4件	22,700円	26,400円	—	—
1月	—	1件	—	10,560円	6件	1件
2月	3件	4件	22,700円	33,440円	1件	3件

3 月	1 件	4 件	960 円	25,520 円	—	—
年計	33 件	43 件	156,370 円	227,920 円	9 件	10 件

4-3-2 利用者満足度の把握と反映状況

(1) 利用者満足度の把握と反映方法

施設名	年間 調査回数	調査対象・調査方法・回 答数	主な意見	意見の反映方法
一般園地及び 公園地下駐車場	1 回/年	調査対象：一般来園者及び 催事参加者 調査方法：対面アンケート 回答数：205 件	一般園地及び公園 地下駐車場の整備 運営全般高い満足 度が得られまし た。 一般園地内トイレ について改善を求 める意見がありま した。 樹木の増植を希望 する意見がありま した。	(トイレ) 月次モ ニタリング会議で 大阪市に報告しま した。

(2) 利用者満足度と結果分析

ア 一般園地及び有料施設

施設名	利用者満足度									
	満足		やや満足		やや不満		不満		無回答	
	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度	昨年度
一般園地 及び公園 地下駐車 場	65.4%	64.8%	30.2%	30.9%	3.9%	3.7%	0.5%	0.6%	0%	0%

質問内容	公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか 【その他質問事項】 ・ 公園の樹木や草花の管理状況はいかがですか ・ 公園施設の管理状況はいかがですか ・ こども遊具の安全安心感はいかがですか・ 園路やトイレ等の清掃状況はいかがですか ・ 案内看板等はわかりやすく設置されていますか ・ 駐車場はいかがですか
分析	質問事項：「公園の管理運営に対して、総合的にどのくらい満足していますか」に対し、96%（満足～やや満足を加算）の満足度が得られました。他に 5 項目（植栽、施設、こども遊具、案内看板、駐車場）の個別質問には 94%以上（満足～やや満足）の満足度を得られました。トイレに関する項目では 77%（満足～やや満足）の満足度にとどまりました。

4-4 魅力向上事業・自主事業の実施状況

4-4-1 魅力向上事業実施状況

(1) ハード事業

パークセンター

令和6年7月26日より、扇町公園パークセンターが新たにオープンし、運用を開始しました。駅出口から近くアクセスしやすい場所に位置し、誰でも気軽に立ち寄れるパークセンターとなっており、メインストリートに面した受付では、デジタルサイネージを活用した公園情報の発信に加え、有人による利用案内や苦情受付を行っております。また、落し物やイベント、車両乗入れに関するお問い合わせなど、公園に関する様々なご相談にも丁寧に対応しており、公園利用者や地域の皆様にとって、安心してご利用いただける情報発信とサービスの拠点を目指しています。

水景エリア内カフェ

朝から夜まで楽しめるオールデイダイニングで、ご家族やお子様に優しいメニューを中心とし、ゆっくりとお過ごしいただける「Botanico 扇町公園」およびテイクアウトやピクニックセットの販売、遊具レンタル等を実施する「扇町茶屋」を12月4日にオープンいたしました。利用状況としては、地域住民および来園者の憩いの場所として好評をいただいております。（利用者数累計19,056人）SNSによる集客強化等を行っておりますが、雨天時の利用者が減少するため対応策が必要です。気温が暖かくなるにつれピクニックセットのレンタルは273件で好調となっています。また、バドミントンや竹馬などのレンタルは118件で利用者からは、「手ぶらで遊べるのがうれしい」といった好意的な声も多かったです。2025年4月18日からBBQの営業も予定しており、引き続き活気ある空間の創出に寄与します。

また、レストラン前へのプランター設置を行い、園内の緑の魅力を向上させました。

人工芝エリア

カフェレストランの東側の水景施設エリアには、人工芝を用いた芝生広場を設置し、開放感のある、空間を整備し、8月10日にオープンいたしました。SNS等で周知をした甲斐もあり、オープン後徐々に人気エリアとなり3月頃の繁忙時には毎日約50～100名ほどの利用があり、カフェのピクニックセットで楽しむ方もいました。人気エリアになったために、小学生のボール遊びと赤ちゃんの遊びとが重なり、パークセンターへ危険だから注意してほしいと苦情が1日数件ありました。その苦情を受けて、ボール遊びは遠慮いただく注意喚起の看板を設け呼びかけた結果、苦情は収まり安全安心な人工芝エリアとなっています。

園内トイレの美装化

利益配分金が予定額を上回らなかったため、令和6年度は実施しませんでした。

水遊び・憩いエリアの設置

令和6年8月19日より、扇町公園内の「水遊び・憩いエリア」がオープンしました。既存の小川に設置されたポップアップ噴水では、複数の噴出パターンに加え、幻想的なミストの演出もお楽しみいただけます。さらに、18時以降にはLEDフルカラー照明と音楽が連動した噴水ショーも展開され、公園に訪れる皆様に涼やかで魅力的なひとときをご提供しています。お子様方の水遊びはもちろん、大人の方にもくつろぎと潤いを感じていただける空間となっております。

(2) ソフト事業

マルシェ in 扇町公園

有機農業を実践する生産者や、健康的な食生活の提案を目的とした飲食事業者の出店、エシカルな視点をもった商品の提供などを行い、大阪市都心部にある中核公園としてふさわしいマルシェを展開いたしました。4月から開始し、令和6年度は合計11回実施しました。その内、3月は3回開催いたしました。(9月度・10月度・2月度のマルシェは荒天の為中止) 令和7年以降も引き続き毎月第3土曜日に実施予定です。参加人数は令和6年度実績では6,435人となり、公園が賑やかになりました。

大阪酒万博 2024

大阪産のお酒をアピール!「知って・学んで・楽しむ」をコンセプトに本イベントを6月に実施しました。大阪産の日本酒・ワイン・ビールが味わえるのはもちろんのこと、子ども向けのソフトドリンクや大阪の美味しいものを集めたフードも楽しんでいただきました。また、ワークショップやセミナーも開催し、お酒造り体験や、各酒造りの醸造家による酒造りトークショーを実施し、大人だけではなく子どもも楽しめる内容となり約3,200名の方にご参加いただきました。

あそべる水族館

出張型の移動水族館として「あそべる」「学べる」をテーマに開催し、展示を見るだけではなく実

際に生き物とのふれあいやエサやりなどが出来る体験型水族館を9月・3月に開催しました。ただ生き物とふれあうだけでなく、子どもの心の成長(情操教育)や地球環境を考える人材の育成(SDGs)を盛り込んだ内容を展開し合計2,220名の方にご参加いただきました。

出張わくわくいきものワールド

いきものとのふれあいを通じて、参加者の生きるいきものへの理解を深めることを目的に4月・10月に開催しました。また、いきものと直接ふれあえることに加え、エサやり体験と一緒に記念撮影などのコンテンツを用意し、大人から子どもまで楽しみながらいきものについて学べる機会を提供するとともに2,795名の方に参加いただき、公園の賑わい創出につなげました。

子どものあそび場

遊具エリアに大型トランポリンを設置し、既存遊具に加えて子供たちが楽しめるようなコンテンツの提供のために、4月・5月・6月に開催いたしました。開催期間中は1,204名の方にご参加いただきました。連続で開催したことで、認知度も向上し、1割程度の方がリピーターとなっていただきました。

防災マルシェ

「食」にプラスで「防災」をテーマとしたマルシェイベントを開催することで、参加者が楽しみながら防災意識を高め、民間救急車の展示やAED体験など非日常に役立つ実践的なスキル・知識を身につけることを目指したイベントを9月に開催し、1,500名の方に参加いただきました。また、地域の食文化を楽しむことで、公園全体の賑わい創出に貢献することができました。

キッチンカー甲子園

大学生がキッチンカー運営を企画し、大学対抗で競いながら就業体験を実践するキッチンカーフ

ェス企画を実施しました。審査員はもちろん来園の利用者で、参加の学生たちは真剣勝負です。既成のグルメフェスにはない要素を企図した当イベントは来園利用者にも高評価で多いに賑わいました。週末2日開催で参加者数 7,200 人

ホースパーク in 扇町

サラブレッド・与那国馬・ポニーの3頭が来園し、多くの子どもたち、家族連れを楽しませてくれる体験型イベントを週末2日を年4回開催しました。春には桜舞うなかの乗馬は貴重な体験となりました。幼児から高齢者まで家族で楽しめる馬車では蹄の高らかな響きが心を和ませてくれと高評価でした。サラブレッドと間近にふれあうコーナーではその凛々しい雄姿が大人を感動させ、優しいまなざしが子どもたちを安心させてくれました。ホースショーでは乗り手の巧みな手綱さばきと饒舌な話術で会場全体が温かく馬たちを応援するひと時でした。各回2日開催で平均参加者数 2,000 人

扇町ランタンフェスタ

「ランタン打ち上げ」をメインイベントとし、多種多様な秋の味覚が楽しめるフードトラック、大道芸人のパフォーマンスショー、こども縁日、全世代の老若男女が秋を満喫できるイベントを開催しました。事前にランタン 500 基が完売し、打ち上げ時は概ね無風で、非常に穏やかな打ち上げとなりました。当園では3度目の開催となりますが、今回も都会の夜を幻想的に彩る思い出の一夜となったと参加者から高評価を得ました。キッチンカー・縁日屋台・大道芸も好調で、参加者 1,000 人と賑わいました。また年々ギャラリーも増え、扇町公園の名物イベントと評されています。

大阪アジアグルメフェス

アジア各国の屋台料理が集結するグルメフェス企画を実施しました。韓国・台湾・タイ・ベトナム・中国・インドなどアジア各国のフードが勢ぞろいし、各国の雑貨や文化体験ができる“アジア

の博覧会” イベントとして賑わいました。週末 2 日開催で参加者数 12,000 人

カンテレ祭り！よ〜いドン！フェス 2024

関西テレビで放送の人気番組「よ〜いドン！」の地元密着の番組コンセプトを生かし、「人間国宝さん」に登場した職人の工芸作品や、「おススメ 3」のコーナーに登場した個人店舗などが一堂に会するフェスティバルを実施しました。地元では有名でも一般に手に入れることが困難な逸品は売り切れ続出の大盛況でした。祝日を挟む週末 3 日開催で参加者数 18,000 人

冬の味覚まつり

冬ならではの味覚を楽しめるグルメブースが勢揃いし、子どもが楽しめる遊具から防災を意識した展示など、イベントを通じて地域のコミュニティと防災意識の向上に寄与するアットホームな企画を実施しました。厳寒の 2 月でしたが、好天日は大いに賑わいました。週末と祝日の 3 日開催で参加者数 18,000 人

魚ジャパンフェス in 大阪@扇町公園

日本の大切な食文化で、栄養豊富な「魚食」の推進を目的に日本最大級の魚介グルメフェスティバルを昨年に引き続き 2 度目となる 4 日間の開催を実施しました。また同時に復興応援を目的とした「発見！ふくしまお魚まつり」を開催しました。開催期間中、天候にも恵まれ穏やかな行楽日和となり、朝から多くの来場者で賑わいました。テレビのニュース・情報番組等で取り上げられ、広報・宣伝の効果もあり、来場者数 142,000 人（公式発表）を達成しました。

体験イベント「養蜂採蜜教室 in 扇町」など

パークセンター横のイベントスペースを特設会場に養蜂採蜜体験会を実施しました。

参加者には鶴見緑地で飼われているミツバチを観察してもらい、その生態と公園の関わりを解かり

やすく解説し、自然の恵みのハチミツ採取を体験していただきました。初めて体験した参加者からは「扇町で採蜜体験ができるなんて感動した。」「ミツバチを通じて生態系を勉強できてよかった」「来年も開催してほしい」など非常に好評なイベントとなりました。来場参加者数 47 人（体験者 19 人、見学者 28 人）

4－5 施設の有効利用

4－5－1 公園外施設との連携

1. 周辺施設との連携

- ・北区民センター（指定管理者：一般財団法人大阪市コミュニティ協会北区支部協議会）

「北区民カーニバル」における健全な公園使用と今後の継続協力を提案し、誠意をもって対応しました。

- ・キッズプラザ大阪

公園地下駐車場出入塔屋の採光ガラスブロックに採用した「フリードアート」の作者によるワークショップを提案しました。当該のアーティストは就労支援事業所に通いながら創作活動にも取り組み、キッズプラザ大阪で子供たちとの作品作りに関心を持って準備しており、具体的な実施設計と運用について詳細の検討を継続しています。また、駐車場第2において、キッズプラザ大阪との取り決めのうえでの予約利用（バス）と一般車を併用できるよう、シャープ製のセンサー式機器を導入し、バス・一般車のスムーズな切替と運営を継続して行いました。・扇町ミュージアムキューブ

文化創造の拠点として、公園を活用する提案を双方で情報を共有しながら取り組んできました。まずは双方のイベント情報、イベント予定を共有し、チラシ等配布物の配架を行いました。また、公園催事の企画に音響的配慮が求められるプログラムに同施設利用を紹介しました。

- ・扇町スクエア（関西テレビ1階オープンスペース）

公園に面する扇町スクエアはキッズプラザ大阪の来館者にとっては公園への入り口のような存在で、なくてはならない動線に位置します。関西テレビが主催する同スペースの催事を公園との一体感を演出するよう働きかけ、公園への拡大を実現しました。（カンテレ Who's FOODSFES 他）

2. 市内類似施設との連携

- ・花博記念公園鶴見緑地との連携

鶴見緑地から部材等の提供を受けて11月に「養蜂体験会」を実施しました。

また、「香り」を楽しむサステイナブルな公園環境の向上を目的に、8月19日から27日まで鶴見緑地で噴霧した「クスノキの生体水」の抽出残渣であるウッドチップを園地内に敷きならすことを、8月中に実験的に実施しました。公園利用者は、「さわやかな、いい香りがする」と好評いただきました。またこのウッドチップは香りのほかに、防草効果もあり、きれいな景観づくりに寄与しました。

- ・大阪城公園との連携

8/9 大阪城パークマネジメントの担当者とイベント事業について意見交換しました。イベント情報の共有と相互告知等の連携を検討しました。

4-5-2 地域・市民・NPOとの連携

- ・天神橋筋商店街2丁目から4番街までの各丁商店街と大阪天満宮が主催する「天神・天満阿波踊り」に協力し、イベントの賑わい、商店街の活性化に寄与しました。

- ・北区バラの会ボランティアとの協働で年4回の花壇の花苗植替えを実施しました。ボランティアの皆様が円滑に作業ができるように事前準備を丁寧に行いました。この花壇は扇町公園の人気スポットとなっています。

- ・関西医科専門学校をはじめ近隣の学校や企業に、園内清掃ボランティアを実施して頂きました。また、個人ボランティアで園内トイレ清掃、除草、花植えボランティアを実施して頂きました。今後も地域に愛される公園を目指します。

- ・生活困窮者への就労支援や生活支援等を行うNPO法人に対する就労支援の一貫として、自転車駐輪場整理業務を委託しています。

下記の団体とは、扇町公園の活用に係る連携に向けて協議・検討し、来年度も引き続き協議・検討を予定しています。

・天神橋筋商店街事業組合・大阪市北区商店会総連合会・プラットフォーム加盟各社

4-5-3 プラットフォームの運営

1. エリアマネジメントを構成する3態様

公園プラットフォームをエリアマネジメントの核と捉え、関わるステークホルダーを下記の3つに分類しました。

①公園の賑わいと地域の活性化の実現を担うグローバルな実践者

②公園の魅力を内から創造し発信する伝道者

③地域の住環境と住民の健康福祉を願う公園利用の主役

それぞれ、プラットフォーム「スマイルパーク扇町」、公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」、扇町公園地域連携協議会の活動モデルを立ち上げました。それぞれの役割を形成しつつ、それらがエリアマネジメントとして機能する真のプラットフォームに発展することを目指します。

2. プラットフォーム「スマイルパーク扇町」の結成

扇町公園を核とする地域連携の促進を目的にプラットフォーム「スマイルパーク扇町」を結成しました。

地域全体的な視点をもって、公園を活動拠点の中心と位置付け、参画頂いている各種公益団体、企業様、個人様にはメンバーとして扇町公園をより良い公園の成長に導く協力を頂きます。さらにメンバー相互が連携し合い、その成果がまた公園にフィードバックされるような相互乗り入れの発展に期待し、参加メンバー個々がさらに活動の幅を広げるプラットフォームの構築を目指します。

プラットフォームでは各メンバーの専門性と知見を共有し、扇町公園の魅力向上と地域との連携に資する企画を立案します。

扇町公園のプラットフォーム「スマイルパーク扇町」のメンバーは下表のとおりです。

令和7年3月31日

所 属	活動種別
テラプロジェクト	緑化プログラム推進
扇町ミュージアムキューブ	地域文化振興
扇町・天満プロジェクト(医誠会)	健康福祉プログラム
U-mei（助産師の子育て支援）	子育て支援プログラム
北区障がい者基幹相談支援センター障がい者就労支援	障がい者就労支援
YON Kitchen	食育プログラム
大阪公立大学 起業部	社会実験プログラム
中西金属工業	地域連携及び社会実験プログラム
天神橋筋商店街	地域商業振興
グリーンマーケット	マルシェ企画
Botanico 扇町公園	扇町公園内テナント
チーム伊藤	防災/減災プログラム

名称：「スマイルパーク扇町」

会議体メンバー：プラットフォームメンバー、扇町公園事務所、パークセンター(事務局)

開催頻度：1回／月程度、他協議すべき課題が発生した場合は随時

令和6年度開催実績

開催年月	参加者数	主な議題
2024. 7	11 名	・プラットフォームの目的と運営方針の共有、メンバー拡大と活動キャンペーンの実施、メンバーの企画紹介、他
2024. 11	8 名（合同）	・扇町公園の現状：日常使用における使用形態の実情について ・イベント等の使用実態と発生する課題について
2024. 12	28 名（合同）	・扇町公園の現状：日常使用における使用形態の実情について ・イベントスペースの活用について ・公園催事への期待（園内施設との連携）、プラットフォーム企画の推進について ・地域連携として情報発信と共有の提案（広報情報の相互連携）について ・扇町公園地域連携協議会の開設について ・プラットフォーム活動を見える形にするため、プラットフォームが企画・運営する住民参加の催事の計画を諮りました。各メンバーには専門分野での提案と参加を募り、令和7年5月4日(みどりの日)の催事企画が承認されました。
2025. 1	8 名（合同）	・プラットフォーム自主企画の提案について 開催日：5月4日（日「みどりの日」）-5日（月「こどもの日」） 開催概要：都市緑化イベント「みどりのサンタウオ

		ーク」をメインに、地域の子供たちが楽しめる企画を検討
2025. 2	8 名（合同）	・プラットフォーム自主企画の検討 会場エリア（提案）：南北園路をメインストリートに、パークセンターから噴水エリアまでの一体と園路に面する広場の一部をイベントゾーンとした提案について ・園路「歩行者天国」仕様で通過車両を規制する提案について
2025. 3	12 名（合同）	・プラットフォーム自主企画の検討 構成内容の確定、各種出展募集、協賛依頼、後援依頼、広報依頼、他について

図 プラットフォーム概念図



3. 公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」の結成

プラットフォーム「スマイルパーク扇町」と同時期に、公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」を結成しました。

扇町公園愛好者ら有志扇による公園コミュニティで、メンバーの趣味や特技を生かした自己表現を扇町公園で実践し、豊かな公園の実現と仲間の輪を広げるコミュニティ活動をパークセンターと共に企画立案し、運営にご協力を頂きます。次の事例に取り組んで参ります。

- ・植栽花壇企画
- ・プログラム企画
- ・ボランティア企画

「扇町公園もりあげ隊」

会議体メンバー：扇町公園愛好家有志、パークセンター(事務局)

開催頻度：1回／月程度、プラットフォーム開催に連動して合同開催する場合あり

令和6年度開催実績

開催年月	参加者数	主な議題
2024. 7	8 名	・扇町公園もりあげ隊の開設主旨を共有し、プラットフォームと連携し、メンバー拡大と活動キャンペーンの実施を確認。各メンバーの公園の印象を共有しました。
2024. 11	4 名（合同）	・プラットフォーム「スマイルパーク扇町」と合同で開催 ・プラットフォーム企画「扇町公園サクスデイ」開催に向け、合同で協議、検討しました
2024. 12	2 名（合同）	
2025. 1	2 名（合同）	
2025. 2	2 名（合同）	
2025. 3	2 名（合同）	

4. 公園地域連携協議会「扇町公園地域連携協議会」の結成

扇町公園が地区公園として、近隣地域とより良い関係性を構築し、公園との連携について意見交換し、各地区住民の親睦と健康福祉の向上を図ることを目的とします。以下の事例に取り組んで参ります。

- ・地域コミュニティイベントの企画立案
- ・扇町公園に顕在化する不適切な利用実態の健全化

「扇町公園地域連携協議会」

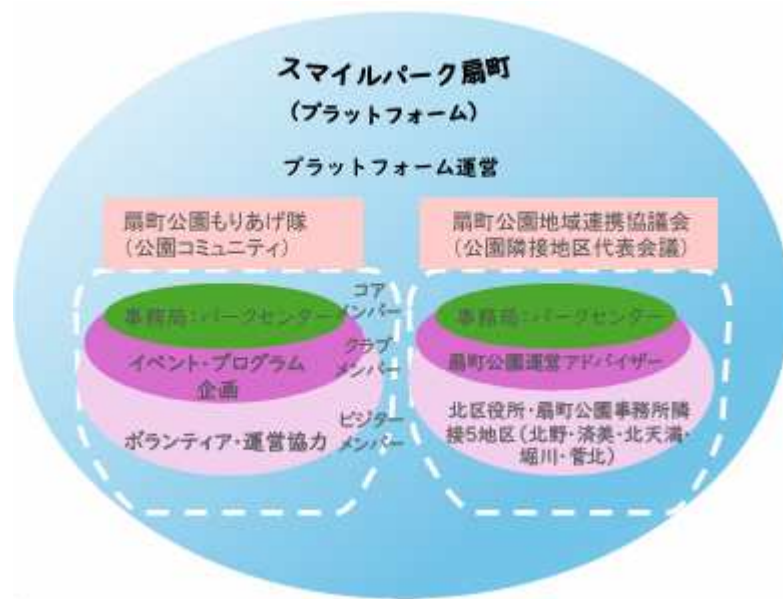
対象地区：公園に隣接する 5 地区（済美、北野、北天満、菅北、堀川）

会議体メンバー：上記対象 5 地区、大阪市北区役所、扇町公園事務所、パークセンター(事務局)

開催頻度：2 回／月程度、他協議すべき課題が発生した場合は随時

令和 6 年度開催実績

開催年月	参加者数	主な議題
2025. 3	9 名	・扇町公園指定管理事業 運営状況について ・公園利用の健全化について（広場、芝生広場） ・地元住民が参加する催事企画を検討 ・大型企画（クリスマスイベント、夏祭りなど）の誘致と実施について ・今後の当協議会の進め方について



5 収支状況

5-1 収支内訳

令和6年度は、収入65百万円に対し、支出84百万円と、19百万円の赤字となりました。

収入については、その他収入の駐車場事業で収益を確保したものの、魅力向上事業では、収益を減らしました。支出においては、人件費や減価償却費が圧迫しました。

- その他収入の魅力向上事業の赤字は、ハード事業において、魅力向上施設の建設で、収入を得られたものの、減価償却費等の支出を賄えるほどではなかったことが要因です。又、ソフト事業におきましても、夏期は近年の猛暑傾向および熱中症リスクの高まりを受け、来園者の安全確保を最優先としたためイベントの開催を多く行わず、駐車場収益やイベント収益が伸びなかったことや、猛暑により、集会やロケーション等の行為許可使用料が伸びなかったこと、が収益を増やせなかった要因です。

支出については、人件費・事務費が計画よりも大きく上回り、全体収支で赤字になる大きな要因となりました。

※別紙 5-1 収支総括表 参照

5-2 収支計画からの増減理由

駐車場の管理運営収入は、駐車場利用台数増加で、収益を計上しましたが、魅力向上事業は、投資した減価償却費が大きく影響して、収益を計上することが出来ませんでした。人件費

支出は、公園利用者に手厚いサービスを提供するため、管理業務に人材を割いた結果、支出が計画を上回りました。、具体的には、日常的な迷惑行為の是正や、苦情・要望の対応、落とし物対応、案内等の窓口対応他的大阪市公園条例に基づく適切な管理を実施するための増員と、経理及び庶務要因としての増員でした。

5-3 利用料金収入明細

※別紙 5-3 収支明細書 参照

5-4 管理経費縮減の取組み

一般園地

簡易な修繕については直営にて実施しました。

園地維持管理で発生した落ち葉の一部を一公園南の緑地や土がむき出しになっている雑草地等に将来的な腐葉土として散布することにより廃棄物としての排出量を削減しました。

扇町公園駐車場

地下駐車場第 1、第 2 における LED 化を実施しました。

6 今年度の総括及び自己評価

○一般園地の維持管理

①清掃・美化活動の強化

- ・清掃頻度を週5回から週7回に増やし、園内の美化を推進。
- ・除草作業の実施時期を草の成長状況に合わせて調整し、景観維持に配慮。

②快適な空間づくり

- ・テーブルベンチの期間限定設置（腰壁付6基・7～2月）。
- ・オーニング付きベンチ（4基）の新設、既存木製ベンチの改修を実施。

③安全・景観への配慮

- ・築山や園路、滑り台周辺の補修を行い、安心して利用できる環境を整備。

④適正利用の促進

- ・不適切利用（ホームレス滞在、放置自転車、犬のマナーなど）に対して、巡回や声掛け、団体への協力依頼を継続実施。

⑤環境配慮と資源循環

- ・廃棄物を分別・リサイクルし、園内の廃棄物削減に貢献。
- ・落ち葉や枝を園内の緑地帯に再利用、堆肥化するなど循環型管理を導入。

⑥園内緑化と魅力向上

- ・花壇の新設や草花の植栽、レストラン前へのプランター設置を通じ、園内の緑の魅力を向上。

⑦情報発信・利用促進

- ・ホームページやSNS、掲示板、モニターを活用してイベント情報などを発信。
- ・パークセンター入口に配架棚を設置し、地域情報の発信拠点として活用。

このように、清掃や安全対策、緑化活動、情報発信など多方面にわたり、利用者の快適性と公園の魅力向上を図る取組を進めています。

○駐車場の管理運営

【利便性向上】

- ・開設時より、決済方法を多様化（現金、クレジット、電子マネー、QR決済）させる事で利用者の利便性向上と渋滞解消に貢献しています。
- ・駐車場第2において、キッズプラザ大阪との取り決めのうえでの予約利用（バス）と一般車を併用できるよう、シャープ製のセンサー式機器を導入し、バス・一般車のスムーズな切替と運営を継続して行いました。
- ・駐車場第1においてR6年2月に予約専用の大型バイクも対応可能なバイク駐輪場を設置し、利便性を向上しました。

【料金変更】

- ・駐車場第1において、近隣の競合コインパーキングの閉鎖等の周辺環境の変化により利用が急増した為、公園の利用者にとっての利便性を確保する事を目的で料金変更を実施しました。

【安全性向上】

- ・歩行者が車路に進入し、車両と接触事故を起こす危険があった為、大型の歩行者通行止め看板を設置し、事故の危険性低減に取り組みました。

○駐輪場

- ・大阪メトロ扇町駅周辺に自転車が違法駐輪されている状況を打開するため、R6年4月より、扇町プール周辺に有料駐輪場を整備しました。その結果、プール周辺の不正駐輪はほぼ解消できました。
- ・NPO法人Homedoorへ自転車整理業務を委託し、金銭面だけでなく、駐輪場利用者とのコミュニケーションが生まれる場を提供する事で、就労支援活動に貢献しています。

○魅力向上事業

- ・ハード事業

魅力向上ハード整備の取り組みについては、指定管理事務所・レストランカフェ、芝生広場、イベントエリアの工事が竣工しました。

- ・ソフト事業

- ・定期開催も地域に根付きつつあるマルシェイベント『OSAKA グリーンマルシェ in 扇町公園』11月から開始した月一回の定期開催イベントで令和5年度は5回実施し、利用実績は3,800人となり、公園が賑やかになりました。扇町公園の顔となるよう今後も継続して育てていきます。

- ・地域の親子が楽しめるような体験イベント『あそべる水族館』、『出張わくわくいきものワールド』、『採蜜体験会』、『香るミストシャワー体験会』などを実施しました。イベントを通じて親子のコミュニケーションを醸成できるような内容を今後も実施していきます。

- ・公園全体の魅力向上に繋がる複合イベント『大阪酒万博2024』、『ロハスパーク梅田@扇町公園』、『大阪アジアグルメフェス』、『冬の味覚グルメフェス』、『魚ジャパンフェス in 大阪@扇町公園』を実施しました。大阪産やSDGs、季節感、ふくしま・能登を応援！などそれぞれ公園にマッチするテーマに多くの方に来園頂き、公園の魅力向上に寄与しました。

- ・定番の馬企画「ホースパーク in 扇町」、「扇町ランタンフェスタ」を開催し、扇町公園の企画として地域から高評価をいただける優良コンテンツに定借してきました。

- ・関西テレビ放送が構成員である強みを活かし、扇町スクエアと連携し『カンテレ WHO'S FOODS FES』を開催しました。公園の範囲に捉われないイベントの実施を行い、地域の活性化につなげました。公園に通じる社屋1階のオープンスペースを機能的に活用することで演出の幅が広がり、キッズプラザ大阪来場者への訴求もできました。また催事中継やロケーションを臨機に展開し、速報性と話題性をリアルにメディア露出することで公園の魅力発信に寄与した。

- ・初年度に引き続き、6年度も扇町公園の魅力発掘と認知度向上を課題と認識し、多種多様な催事を企画し、実施してきました。また新施設の完成と開業による、さらなる公園の魅力向上に努めました。公園利用者、地域住民の意見も真摯に受け止め、今後の企画においても改善すべき点、強化すべき点を整理し、より魅力的な事業となるよう取り組んで参ります。また、短期開催の催事の実態が飲食提供、物品販売等の露店展開が大勢となる傾向もあり、公園としての利用価値を発揮できているか、検証すべき課題と考えます。一方で『イベント』が主体となる催事を企画し実施するために、効果的な期間・規模を精査し、さらに演出を強化することによりイベント本来の魅力を最大限に高めた扇町公園唯一の文化を創出します。

○プラットフォームの運営・コーディネート業務

- ・プラットフォーム組成にあたりコアメンバーと協議を重ね、プラットフォームの意義と進め方を確認し、当初の予定通りメンバーに賛同を取り付け、プラットフォーム「スマイルパーク扇町」結成されました。同時に公園コミュニティを組成し、扇町公園の魅力向上に多くの賛同者・理解者を獲得し、公園を自らが盛り上げるスタッフを募集して、扇町公園愛好者有志による公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」も発足しました。さらに、地区公園として公園利用の主役である近隣

地区との連携を深めるために扇町公園地域連携協議会が発足しました。活動が見える形にするため、プラットフォームが企画・運営する住民参加の催事の計画を立ち上げました。各メンバーには専門分野での提案と参加を募り、令和7年5月4日(みどりの日)の催事企画が採択されました。

○収支状況

令和6年度は、令和5年度と比較して、収益で3,400万円改善しました。

駐車場の管理運営で、収入が2,300万円増額となり、2,000万円の増益。魅力向上事業で、1,850万円の増額となり、400万円の収益改善となりました。

それぞれ、駐車場の利用台数が増えたこと、カフェの賃料収入を得ることが出来たことが、主な要因です。

支出は、人件費と事務費などで1,000万円の削減。主に、魅力向上事業創出に掛かった人件費・事務費が一段落したことによります。

7 次年度に向けた課題と目標

○一般園地の維持管理

・維持管理に関しては、引き続き安全、安心を第一に、植栽では敷地境界の支障枝や灌木内の実生木など計画や実験的な取り組みを引き続き行い課題解決に向けて対応します。

施設の修繕では照明や漏水など、頻度高く起こる不具合は重点的に対応し、安全を確保します。

○駐車場、駐輪場の管理運営

・今後も駐車場の稼働状況を把握し、適切な運営を続けていきます。利用者数に応じて随時料金変更も行い、利用者増加に繋がります。

○魅力向上事業

マルシェなど定期開催イベントは継続的に実施して地域での認知度を上げ、地域に親しまれるイベントに育てていきます。合わせて、大型複合遊具や周辺施設（キッズプラザ大阪 等）の利用者をターゲットとした子ども向けコンテンツを充実させ、季節感や身近な自然をテーマに親子で楽しめる公園を目指します。

昨年度開催した実績から改善すべき点、強化すべき点を整理し、より魅力的な事業となるよう取り組みます。また『イベント』が主体となる催事を企画し実施するために、効果的な期間・規模を精査し、さらに演出を強化することによりイベント本来の魅力を最大限に高めた扇町公園唯一の文化を創出します。

行政の代行者である指定管理者として公園という公共空間を正しく理解し、公園で真に実施すべきイベントかどうかを適切に判断できる組織を目指します。

○扇町公園パークセンターの運営について

- ・パークセンター前に色彩豊かな花壇を設けるなど気軽に立ち寄りやすい雰囲気づくりを行い、パークセンターの運営を行います。
- ・扇町公園全体の窓口として、公園利用の案内、要望への対応など、扇町公園のあらゆる問い合わせに対応し、利便性向上につなげます。
- ・受付では、聴覚障害者用のモニター「レルクリア」を設置、多言語対応や地図案内のため、タブレット端末を設置し、多様な来園者に対してサービスを向上させます。
- ・大型モニターを設置し、公園イベントなどの情報発信を行います。
- ・近隣施設の情報を発信する配架棚を随時更新し、地域の情報拠点を目指します。
- ・扇町公園パークセンター内の会議室は、屋内イベントや講習会、プラットフォーム等の拠点として活用し、地域に開かれたパークセンターを目指します。

○環境に関する取り組み

- ・バイオネストの活用、実生木の枯損実験、在来たんぽぽを増やす取組等の環境に関する取り組みを公園利用者に周知し、環境学習の場としてつなげていきます。

○プラットフォームの運営・コーディネート業務

・プラットフォームが外部に連携協働の活力を求め、公園コミュニティが公園内協働の実践を企画し、地域連携協議会が地元住民とのきずなを深め、この三者が有機的に調和し、扇町公園の新しい姿を内外に広め、自らが成長する過程をも楽しみながら発展できる体制を整えます。

- ・プラットフォーム企画が始動し、5月4日の開催実現と成功にむけて取り組みます。

・扇町独自の公園コミュニティ「扇町公園もりあげ隊」が機能し、メンバー自らが公園で実践するボランティア活動、催事企画の創出やプログラム開発等の“みんなの公園”の可視化、協働を引き続き推進して参ります。

・コーディネーターが引き続き、扇町公園の特性と地域の生活環境・文化を常に意識しながら、公園に賑わいと幸福感の醸成に努めます。公園が地域の健康福祉の向上と活性化をもたらす拠点となるよう、実践的公園利用とともに公園コミュニティとプラットフォームの運営に取り組みます。

○周辺施設との連携

- ・キッズプラザ大阪

園内新設の芝生広場やイベントスペースを活用した屋外プログラムの開発やキッズプラザ大阪来館者への便宜を図る施策として公園施設の優先利用を検討します。

- ・公園隣接5地域及び天神橋筋商店街

公園パークセンターが情報発信基地として機能し地域連携するよう、プラットフォームを通じ公園隣接5地域及び天神橋筋商店街の店舗、個人、団体に情報の共有と提供を依頼しています。引き続き商店街の新規情報や地域の活動情報を発信して参ります。

- ・扇町プール

冬期休業中の施設を活用する企画を推し進め、実施に向け取り組んで参ります。

- ・その他施設

扇町ミュージアムキューブをはじめ周辺の施設との催事連携を企画し、相互に施設の魅力と特性を生かした催事展開に取り組んで参ります。

8 その他特記事項

大規模な設備更新については、指定管理者側からも提案をするとともに、単なるアイデア出しとならないよう、実効性のある協議を重ねたいです。

9 別紙

- ・【別紙】 3－5 令和6年度作業実施表
- ・【別紙】 5－1 収支総括表
- ・【別紙】 5－3 収支明細書

3-5 令和6年度作業実施表

[illegible]

5－1 収支内訳

収支総括表（令和6年度）

収支一覧(業務収支)

		建設局所管			経済戦略局所管			合計
		一般園地	計画	計画比	扇町 プール	計画	計画比	
	施設利用料金			0	48,532,520	65,178,945	-16,646,425	48,532,520
	行為許可	156,374	250,000	-93,626	0		0	156,374
利用料金収入		156,374	250,000	-93,626	48,532,520	65,178,945	-16,646,425	48,688,894
	自主事業収入			0	56,327,226	43,082,731	13,244,495	56,327,226
	雑収入			0	0		0	0
事業収入		0	0	0	56,327,226	43,082,731	13,244,495	56,327,226
	駐車場の管理運営に関する業務利益 ^{※1}	28,178,664	0	28,178,664	0		0	28,178,664
	既存売店・レストランの管理運営に関する業務利益 ^{※1}			0	0		0	0
	魅力向上事業に関する業務利益 ^{※2}	-697,127	0	-697,127	0		0	-697,127
	新型コロナによる休業補償 ^{※3}			0	0		0	0
	雑収入			0	371,790		371,790	371,790
	その他収入	27,481,537	0	27,481,537	371,790	0	371,790	27,853,327
	業務代行料(当初)(A)	37,838,580	37,790,000	48,580	46,500,000	46,500,000	0	84,338,580
	①公園使用料相当額(当初)	21,417,655	22,609,620	-1,191,965	0		0	21,417,655
	②公園使用料相当額(精算)	-71,623		-71,623	0		0	-71,623
	公園使用料相当額【確定】(①+②)(B)	21,346,032	22,609,620	-1,263,588	0	0	0	21,346,032
	業務代行料(追加)(C)			0	0		0	0
	業務代行料【確定】(A-B+C)	16,492,548	15,180,380	1,312,168	46,500,000	46,500,000	0	62,992,548
(1) 収入		65,476,491	38,040,000	27,436,491	151,731,536	154,761,676	-3,030,140	217,208,027
	人件費	38,192,712	15,400,000	22,792,712	65,624,229	64,250,315	1,373,914	103,816,941
	事務費	22,626,602	1,893,330	20,733,272	12,593,756	2,659,979	9,933,777	35,220,358
	管理費	19,232,408	15,963,000	3,269,408	27,130,243	27,454,719	-324,476	46,362,651
	光熱水費	3,653,056	2,100,000	1,553,056	48,221,044	41,615,881	6,605,163	51,874,100
	事業経費	1,033,237	0	1,033,237	11,717,215	11,148,409	568,806	12,750,452
	その他経費	22,658	2,683,670	-2,661,012	8,118,400	7,632,373	486,027	8,141,058
	目的事業経費	84,760,673	38,040,000	46,720,673	173,404,887	154,761,676	18,643,211	258,165,560
	人件費			0	0		0	0
	事務費			0	0		0	0
	運営費			0	0		0	0
	事業経費			0	0		0	0
	自主事業経費	0	0	0	0	0	0	0
(2) 支出		84,760,673	38,040,000	46,720,673	173,404,887	154,761,676	18,643,211	258,165,560
収支差((1)-(2))		-19,284,182	0	-19,284,182	-21,673,351	0	-21,673,351	-40,957,533

※ 1 既存駐車場等の管理運営業務で算出した利益は、有料施設内での事業は各有料施設で、それ以外は全て一般園地へ計上してください。

※ 2 魅力向上事業に関する業務（自動販売機含む）で算出した利益は、有料施設内での事業は各有料施設で、それ以外は全て一般園地に計上してください。

※ 3 キャンセル料の免除及び利用料金の減額にかかる補償を含みます。

駐車場等の管理運営に関する業務※4

					合計
	駐車場	駐輪場			
管理運営面積(㎡) ⑤	5,642	77			5,719
単価(㎡・年) ⑥	3,120	2,180			
公園使用料相当額(⑤×⑥)	17,603,040	167,860	0	0	17,770,900
公園使用料合計	17,603,040	167,860	0	0	17,770,900
事業(利用料金)収入	72,224,669	1,207,706			73,432,375
その他収入	790,326	0			790,326
(1) 収入	73,014,995	1,207,706	0	0	74,222,701
人件費	3,696,000	0			3,696,000
事務費	0	0			0
管理費	17,070,505	2,055,557			19,126,062
光熱水費	2,690,066	41,264			2,731,330
事業経費	18,771,820	1,212,614			19,984,434
その他経費	506,211	0			506,211
(2) 支出	42,734,602	3,309,435	0	0	46,044,037
利益((1)-(2))	30,280,393	-2,101,729	0	0	28,178,664

※4 公園使用料相当額は合計運営面積で算出している為、分かりやすいよう各施設毎に分割した場合の端数は調整しておりません。

魅力向上事業に関する業務

1 施設(自動販売機を除く)※5

	新たな公園施設の整備等(公園施設設置許可)				合計
	カフェ	水景他			
管理運営面積(㎡) ③	413				413
単価(㎡・年) ④	7,520				
公園使用料相当額(③×④)	3,105,760	0	0	0	3,105,760
公園使用料合計	3,105,760	0	0	0	3,105,760
利用料金収入	0				0
事業収入	13,512,258				13,512,258
その他収入	0	5,000,006			5,000,006
(1) 収入	13,512,258	5,000,006	0	0	18,512,264
人件費	0	0			0
事務費	0	0			0
管理費	231,000	858,000			1,089,000
光熱水費	0	14,600			14,600
事業経費	12,127,024	8,466,405			20,593,429
その他経費	0	0			0
(2) 支出	12,358,024	9,339,005	0	0	21,697,029
利益((1)-(2))	1,154,234	-4,338,999	0	0	-3,184,765

※5 公園使用料相当額は合計運営面積で算出している為、分かりやすいよう各施設毎に分割した場合の端数は調整しておりません。

※6 公園使用料相当額は複数の施設及び面積並びに単価が混在している為各施設毎に分割しておりません。

2 施設(自動販売機)

	建設局所管(公園施設設置許可)			経済戦略局所管(公園施設設置許可)				合計
	一般園地		小計				小計	
管理運営面積(㎡) ③	2		2	0	0	0	0	2
単価(㎡・年) ④	7,520	6,600		0	0	0		
公園使用料相当額(③×④)	10,653	0	10,653	0	0	0	0	10,653
公園使用料合計	10,653	0	10,653	0	0	0	0	10,653
事業収入	841,582	0	841,582	0	0	0	0	841,582
その他収入	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 収入	841,582	0	841,582	0	0	0	0	841,582
経費	210,197	0	210,197	0	0	0	0	210,197
(2) 支出	210,197	0	210,197	0	0	0	0	210,197
利益((1)-(2))	631,385	0	631,385	0	0	0	0	631,385

3 新たな賑わい創出事業等

	イベント等(占用許可)						合計
	せせらぎマルシェ 他	関テレ主催イベント					
占用面積(㎡) ①							0
単価 ②							
占用料(①×②)	0	0	0	0	0	0	0
入場料収入							0
事業収入	2,109,827						2,109,827
その他収入		1,639,781					1,639,781
(1) 収入	2,109,827	1,639,781	0	0	0	0	3,749,608
企画費							0
運営費	693,917						693,917
占用料	340,638	858,800					1,199,438
(2) 支出	1,034,555	858,800	0	0	0	0	1,893,355
利益((1)-(2))	1,075,272	780,981	0	0	0	0	1,856,253

収支一覧(業務外収支含む)

	建設局所管			経済戦略局所管			合計
	一般園地	計画	計画比	鶴見緑地 プール	計画	計画比	
業務収入	65,476,491	38,040,000	27,436,491	151,731,536	154,761,676	△ 3,030,140	217,208,027
業務外収入 ※6			0			0	0
(1) 収入	65,476,491	38,040,000	27,436,491	151,731,536	154,761,676	△ 3,030,140	217,208,027
業務支出	84,760,673	38,040,000	46,720,673	173,404,887	154,761,676	18,643,211	258,165,560
業務外支出 ※6			0			0	0
(2) 支出	84,760,673	38,040,000	46,720,673	173,404,887	154,761,676	18,643,211	258,165,560
収支差((1)-(2))	-19,284,182	0	-19,284,182	-21,673,351	0	-21,673,351	-40,957,533

※6 コンソーシアム間の業務代行料調整

収支明細書【指定管理業務】（令和6年度）

施設名 一般園地

1 収入

（単位：円）

区分	積算内訳	合計	備考
行為許可		156,374	
利用料金収入 計		156,374	
自主事業			
教室等事業			
イベント			
事業収入 計		0	
駐車場の管理運営に関する業務利益		28,178,664	
魅力向上事業に関する業務利益		-697,127	
その他収入 計		27,481,537	
当初		37,838,580	
追加			
業務代行料 計		37,838,580	
収入計		65,476,491	

2 支出

（単位：円）

区分	積算内訳	合計	備考
職員	5名（常勤3名＋非常勤2名）	38,192,712	
		0	
人件費 計		38,192,712	
機器通信費		2,465,397	
消耗品		241,205	
本社管理費		19,920,000	
その他雑費			
事務費 計		22,626,602	
設備保守点検		16,814,113	
保険料		1,298	
減価償却費		0	
ごみ処分費		270,600	
修繕費		2,034,450	
教育費		9,499	
交通費等		29,276	
広告宣伝費・諸経費		73,172	
管理費 計		19,232,408	
電気		3,116,485	
ガス		0	
上下水道		536,571	
光熱水費 計		3,653,056	
事務経費		1,033,237	
事業経費 計		1,033,237	
印紙・租税公課		22,658	
その他経費 計		22,658	
支出 計		84,760,673	

※必要に応じて、項目や行を追加すること。